

# 「豊かな土地」の強みをさらに生かす！ 販売機会を逃さない部門間の情報共有

北海道興部町・酪農・乳製品製造販売  
ノースプレインファーム の場合

オホーツク海に面した北海道興部（おこっぺ）町は、牛たちにとって、絶好の土地だ。「牧草地は10年間、一切化学肥料を使っています。それほど豊かな土地です。牛が健康で牛乳の乳質が良いので、通常の牛乳とは異なり低温殺菌で出荷しています」

ノースプレインファーム取締役の藤原正光氏である。同社の「おこっぺ牛乳」は、ホモジナイズをせずに出荷する生きた牛乳である。加工食品が人気に  
しかし、震災後に受注減

出ない。同業他社も含め「乳業メーカーがブランドの責任と象徴のために出している」（藤原部長）のが実情だそう。会社として経営を成り立たせるには、チーズやヨーグルトなどの加工品を作る必要がある。ノースプレインファームは従業員70人程度の企業であるが、醗酵バター、ケーキや生キャラメルなど人気商品を多数生み出し、農業、製造、販売までを行う「6次産業」として成長してきた。

低溫殺菌のおこっぺ牛乳を使っただけでは、質が高いゆえ、製造の効率を上げるには？  
機会損失を防ぎ



オホーツクのミネラル豊かな土壌で育つ乳牛



ショップ&レストラン「ミルクホール」

## 会社概要

### ノースプレインファーム株式会社

北海道紋別郡興部町字北興116-2  
代表者：代表取締役 大黒 宏氏  
設立：1988年  
従業員数：約70名  
事業内容：乳牛・肉牛の飼養、牛乳、乳製品、肉製品、菓子等の食品製造・販売、レストラン事業等  
酪農の概要：草地面積110ha（放牧地30ha 採草地80ha）搾乳牛52頭 育成46頭 肉用肥育牛60頭  
<http://www.northplainfarm.co.jp/>



おこっぺ牛乳（左）とおこっぺヨーグルト（右）

特に、高級ホテルでの採用や観光土産店、物産展などで業績を積み重ねてきたが、昨年の東日本大震災と原発事故以降、観光客が減り需要が減少。そこで、コンスタントに販売できるデ일리商品へのシ

〈ノースプレインファームの経営方針〉  
・地元スーパーなどへの乳製品販売の強化  
・経営と製造の連携強化

IT経営の全体計画 図版作成：阿部裕樹氏

営業	製造	管理
営業意思決定支援システム		原価管理システム
インターネットマーケティング		



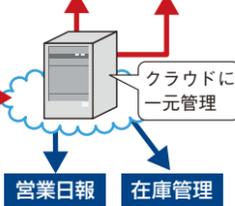
取締役 販売部長 藤原正光氏（写真左）  
管理部管理課長・ネットショップ店長 吉川智一郎氏（右）

一緒に店頭で並ぶ競合商品とは価格差が開いている。それでも味や鮮度で商品力があるものの、もう少し価格を下げて勝負したい。「限られたリソースの中でいかに受注し、正しく無駄なく出荷していくかが問われます。営業と製造の連携が求められ、ITが必要になりました」（藤原氏）

と解説する。クラウド利用のメリットの一つは、どこにいてもさまざまな端末からアクセスできること。藤原氏は外出時にはiPadを持ち歩き、営業日報を入れたり、状況を見たりと、早速活用を始めている。

「体力のない小さな会社が生き残っていくためには、スピード感を持ち、知恵を使うことが大切です」と藤原氏。気を引きしめ、オホーツクの恵みを顧客に届け続ける。

新システムはクラウド型なので、外出先でもデータ入力や閲覧ができる（写真左）。データを一元管理している（左上）、営業や製造とデータがひもづく。受注商品の製造進捗状況も把握できる（上）



阿部氏は、「そのまま使えるクラウドサービスがなかったため、カスタマイズをしてプライベートクラウドとしました。商品番号をベースにデータが一元管理されており、営業進捗、在庫、生産計画など多様な切り口で現状を把握できます」

システム構築にあたってはITコーディネータの資格を持つ阿部裕樹氏の会社（ブレインズ・ワン）に依頼。2012年春に導入に至った。

## サポーター紹介



ITコーディネータ  
阿部裕樹氏  
有限会社ブレインズ・ワン  
代表取締役  
<http://www.brainsone.com/>

札幌を拠点に北海道全域で活動するITコーディネータ。阿部氏自身が専門家として企業支援やセミナー講師などを行う一方、会社では情報システムの構築やクラウドサービスの提供などを手がけている。

ホームページの活用をはじめネット系の知識も豊富で、最近ではFacebookに関するセミナー依頼も多い。ノースプレインファームとは、藤原氏・吉川氏とセミナーで出会ったことがきっかけ。交流を深める過程で、システム構築の依頼を受けることになった。相談を持ちかけた理由を、藤原氏は「現場に足を運んでくださる方です。私は現場を見ないと何を求めているかわからないと思っていますので、姿勢に共感します。また、ご自身がショッピングサイトを運営され、Web関係のプログラムもご経験が豊富です。実践の裏づけがあるので言葉に重みがあります」と打ち明ける。新システムを使いこなして定着させる場面でも、この信頼関係が生きてくることだろう。